

# 地域管理経営計画の概要

## 北伊勢森林計画区（三重県）

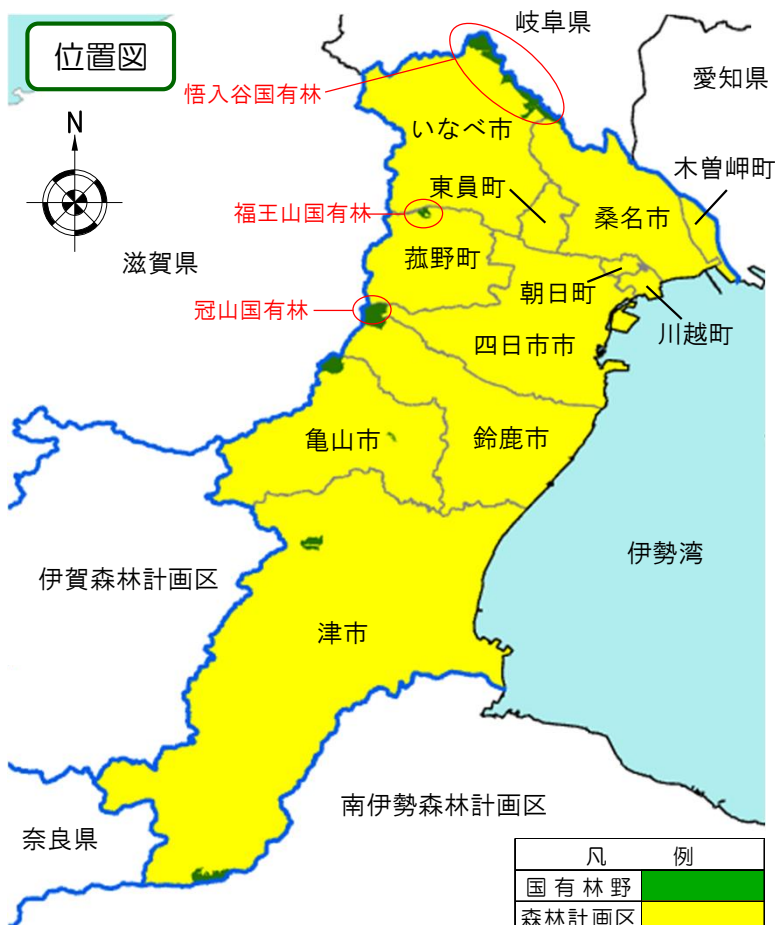
### 1 森林計画区の概況

国有林野面積は2,555haであり、岐阜県境付近に1千haを超える団地があるほか、数十～数百haの団地が滋賀県境及び伊賀、南伊勢森林計画区界付近に点在しています。

計画区内の総土地面積に占める国有林野の面積割合は1%、森林面積に占める割合は3%となっています。国有林野のうち61%が水源かん養保安林に指定されており、重要な水源涵養機能の一端を担っています。

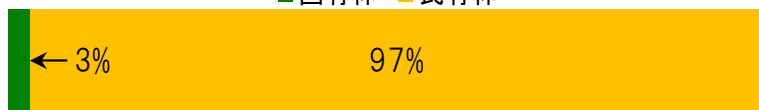
国有林野の人工林率は71%と高い水準にあるとともに、この森林蓄積の約9割が10齢級以上と森林資源として成熟した林分となっており、公益的機能の高度発揮を図りつつ、木材の安定供給に努めることとしています。

また、岐阜県境付近に位置する国有林野では、岐阜県側も含めた周辺の民有林と合わせて、「悟入谷・古野裏山地域森林共同施業団地」を設定し、効率的な路網整備、木材搬出など、民有林と国有林が連携・協調して森林施業に取り組んでいます。

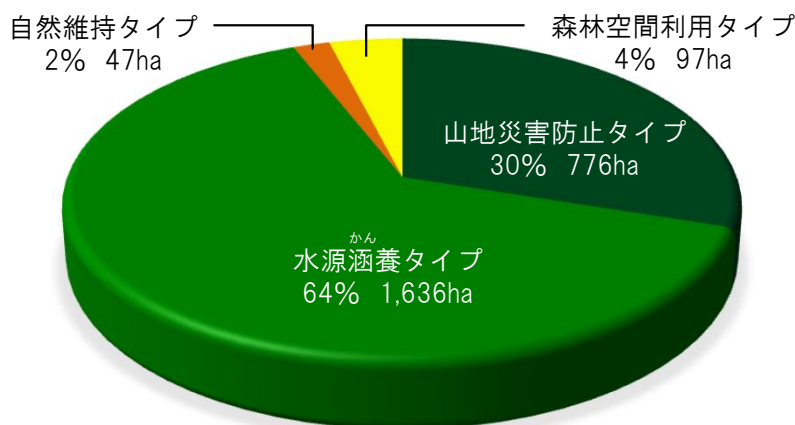


森林計画区内における森林面積の割合

■ 国有林 ■ 民有林

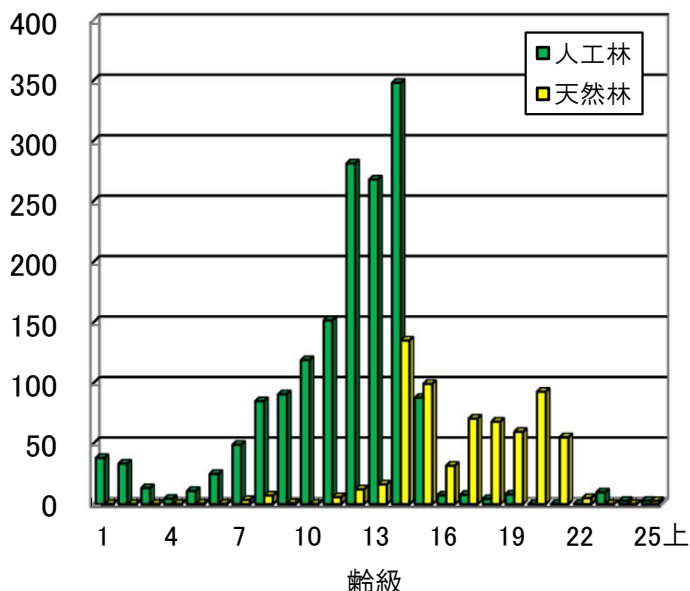


機能タイプの割合



齢級別面積

面積(ha)



注1 各データは令和7年現在。

注2 四捨五入等により内訳と合計が合わない場合がある。

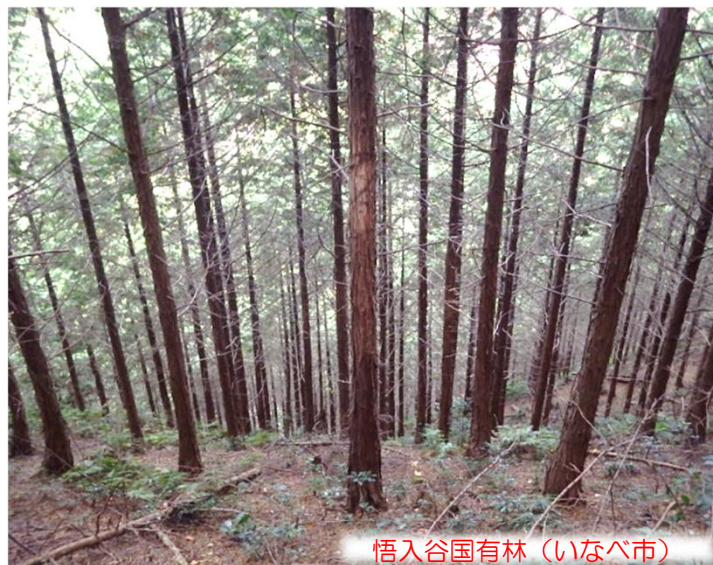
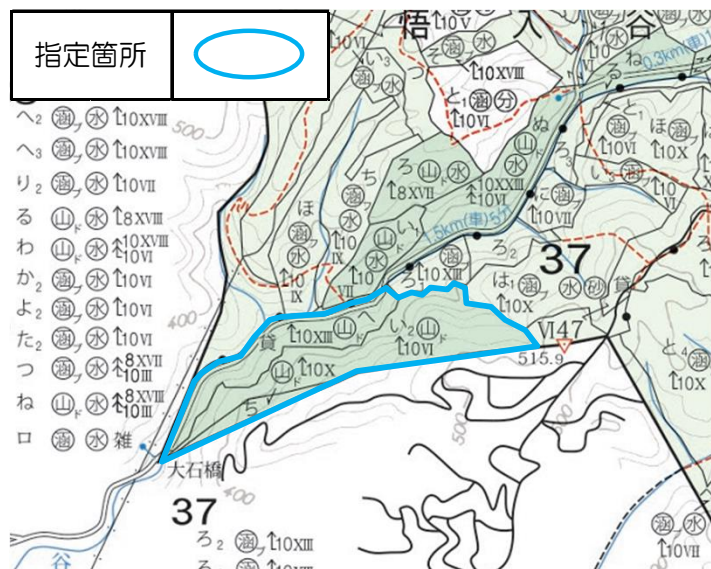
注3 齢級とは、5年をひとくりにし、林齢1～5年生を1齢級、6～10年生を2齢級、以下、3齢級、4齢級と続く。

## 2 計画策定にあたってのポイント

### 森林の土地の保全のため林産物の搬出方法を特定

山地災害の発生により人命・施設への被害のおそれがあると認められ、かつ、急傾斜地にある又は地形等から森林作業道等の作設が不適切であることが明らかな森林については、「森林の土地の保全のため林産物の搬出方法を特定する必要がある森林」として計画区内で8.06haを指定し、搬出の方法は原則として架線集材によることとします。

【森林の土地の保全のため搬出方法を特定する必要がある森林として指定した国有林】



## 3 国有林野の管理経営に関する基本的な事項

### (1) 主要事業量 (令和8年度～令和12年度：5か年)

森林の有する公益的機能を持続的に発揮させるため、412ha (5.1万 $m^3$ )の間伐を実施し、間伐材の有効利用に努めます。

また、54ha (2.0万 $m^3$ )の主伐を実施します。

事業区分		新計画	現計画	増減事由
伐採総量	主伐	54ha (20,437 $m^3$ )	105ha (33,125 $m^3$ )	対象となる分収林の減
	間伐	412ha (51,227 $m^3$ )	302ha (35,585 $m^3$ )	間伐対象林分の増
更新総量	人工造林	92.74ha	106.76ha	対象箇所減少に伴う減
	天然更新	0.58ha	0.58ha	—
保育総量	下刈	324.83ha	328.91ha	人工造林の減少に伴う減
	除伐	30.82ha	21.65ha	対象箇所増加に伴う増
林道事業	開設	—	1,500m	森林整備箇所に応じた減
	改良	130m	200m	修繕箇所の減少に伴う減
治山事業	保全施設	3箇所	7箇所	荒廃地等復旧対象箇所の減少に伴う減
	保安林の整備	81.46ha	34.33ha	整備対象森林の増加に伴う増

注1 主伐とは、利用期に達した樹木を伐採し収穫すること。間伐と異なり伐採した後に更新を行う。

2 間伐とは、育てようとする樹木どうしの競争を軽減するため、混み具合に応じて一部の樹木を伐採すること。

3 更新とは、伐採等により樹木がなくなった箇所において、植林を行うことや自然力の活用等により森林の世代が替わること。

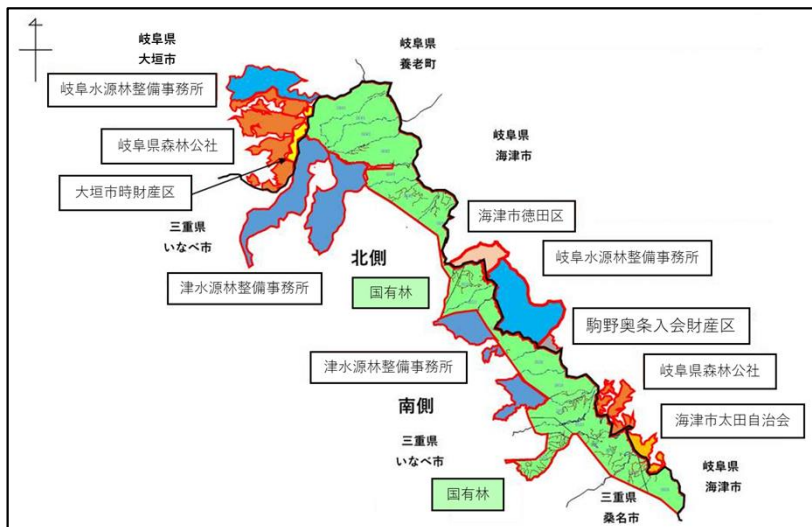
4 除伐とは、育てようとする樹木の生長を妨げる他の樹木を刈り払う作業。通常、育てようとする樹木の枝葉が互いに接する状態になるまでの間に行う。

## (2) 民有林と連携した施業の推進

地域における施業集約化の取組を支援するため、民有林と連携することで事業の効率化や森林経営管理制度の導入に資する区域については、森林整備推進協定を締結するとともに森林共同施業団地を設定し、民有林と連結した路網の整備と相互利用の推進、民有林と協調を図りつつ計画的な間伐等や現地検討会等を通じた民有林への森林・林業技術の普及に取り組みます。本計画区では1箇所を締結しています。

名称	対象地・協定者		
悟入谷・古野裏山 地域森林 共同施業団地	民有林	775ha	津水源林整備事務所、岐阜県森林公社、海津市南濃町太田自治会、海津市駒野奥条入会財産区、岐阜水源林整備事務所、海津市徳田区、大垣市時財産区
	国有林	1,125ha	悟入谷国有林、古野裏山国有林
	計	1,900ha	

【協定締結区域図】



【民有林連携した作業道（民有林作業道新設）】



## (3) 治山事業

治山事業は、民有林治山事業と連携し、自然環境の保全への配慮や木材利用、コスト削減等に努めながら、荒廃地の整備、災害復旧、保安林の整備等を計画的に実施します。

本計画区では、豪雨等により荒廃した山地において、荒廃溪流への治山ダムを設置などを行うとともに、山腹崩壊箇所の復旧工事を引き続き計画しています。

【荒廃した溪流に施工した溪間工】



冠山国有林 (四日市市)

【木材を利用して施工した溪間工】



冠山国有林 (四日市市)

## 4 国有林野の維持及び保存に関する事項

### 巡視に関する事項

山火事や廃棄物の不法投棄等による森林被害の防止、保安林の適切な管理などのため、森林の巡視や境界標識の設置に努めるとともに、境界の保全等による国有財産としての管理を適切に実施します。

また、住宅地等に近接する境界周辺の立木については、周囲に被害が生じることがないように適切な管理に努めます。

【国有林境界管理のための見回り】



福王山国有林（菰野町）

## 5 林産物の供給に関する事項

### 木材の安定的な取引関係の確立に関する事項

列状間伐、路網、高性能林業機械を組み合わせた低コストで効率的な間伐を推進するとともに、自然条件・社会的条件を考慮して主伐を実施し、木材供給に取り組みます。

また、伐採・搬出した木材を製材工場等の需要者に直接販売する「国有林材の安定供給システム販売」を推進することにより、地域における計画的かつ安定的な木材供給体制の構築に努めます。

【プロセッサによる造材】



悟入谷国有林（いなべ市）

【フォワーダによる運材】



悟入谷国有林（いなべ市）

【列状間伐後の人工林】



悟入谷国有林（いなべ市）

【原木市場での委託販売】



原木市場（鈴鹿市）